

# フューチャー・バイオテック

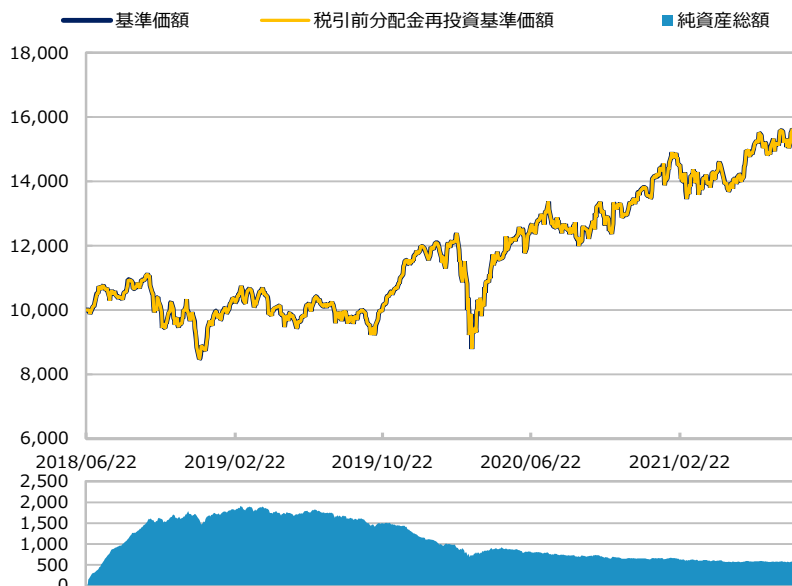
【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2021年08月31日

ファンド設定日：2018年06月25日

日経新聞掲載名：Fバイオテク

## 基準価額・純資産総額の推移（円・億円）



- グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
- 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

## 基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額（円）	15,722	+587
純資産総額（百万円）	57,906	+1,020

- 基準価額は10,000口当たりの金額です。

## 騰落率（税引前分配金再投資）（%）

	基準日	ファンド
1 カ月	2021/07/30	3.9
3 カ月	2021/05/31	10.6
6 カ月	2021/02/26	12.3
1 年	2020/08/31	27.0
3 年	2018/08/31	43.8
設定来	2018/06/25	57.2

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

## 最近の分配実績（税引前）（円）

期	決算日	分配金
第1期	2019/06/25	0
第2期	2020/06/25	0
第3期	2021/06/25	0
設定来累計		0

- ※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

## 資産構成比率（%）

	当月末	前月比
バイオ関連株式ファンド	68.8	+0.6
医療機器関連株式ファンド	28.3	-0.9
現金等	2.9	+0.3
合計	100.0	0.0

- ※ バイオ関連株式ファンドの正式名称は「カンドリアム・エクイティーズ・L・バイオテクノロジー（Sクラス、円建て）」です。
- ※ 医療機器関連株式ファンドの正式名称は「フィデリティ世界医療機器関連株ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」です。

## 基準価額の変動要因（円）

	寄与額
バイオ関連株式ファンド	+354
医療機器関連株式ファンド	+250
分配金	0
その他	-17
合計	+587

- ※ 基準価額の月間変動額を主な要因に分解したもので概算値です。

※ この資料の各グラフ・表に記載されている数値は、表示桁未満がある場合は四捨五入して表示しています。

※ この資料に記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全てファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



# フューチャー・バイオテック

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2021年08月31日

## ファンドマネージャーコメント

<全体コメント>

8月31日時点の当ファンドの基準価額は15,722円となり、前月末比で3.9%上昇しました。

8月の米国市場は上昇しました。感染力の強い新型コロナウイルス（デルタ型）感染拡大への懸念や、FRB（米連邦準備制度理事会）による量的緩和の段階的縮小に対する警戒感などから下落する局面がありました。しかし、FRB議長が利上げを急がない姿勢を示したことや、堅調な企業決算動向を背景に株価は底堅く推移しました。欧州市場も上昇しました。概ね米国と同様に推移しました。ECB（欧州中央銀行）が緩和的な金融政策を継続するとの見方も相場を下支えました。

月を通して見れば、バイオテクノロジー関連銘柄、医療機器関連銘柄とも上昇しました。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

 三井住友DSアセットマネジメント

# フューチャー・バイオテック

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2021年08月31日

※ このページは「カンドリアム・エクイティーズ・L・バイオテクノロジー（Sクラス、円建て）」について、カンドリアム・ベルギー・エス・エーから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

## 資産構成比率（％）

	当月末	前月比
株式	95.3	-0.9
先物等	0.0	0.0
現金等	4.7	+0.9
合計	100.0	0.0

## 騰落率（税引前分配金再投資）（％）

	基準日	組入投資信託
1か月	2021/07/30	3.4
3か月	2021/05/31	8.5
6か月	2021/02/26	8.1
1年	2020/08/31	22.8
3年	2018/08/31	36.3
設定来	2018/06/25	50.3

※ 組入投資信託の騰落率は、ファンドの騰落率と整合を図るため、原則として基準日前日の数値を基に算出しています。

※ 円ベースの騰落率です。

## 組入上位5カ国・地域（％）

	当月末	前月比
1 アメリカ	78.4	-1.1
2 デンマーク	4.5	+0.5
3 ドイツ	2.8	+0.4
4 ベルギー	2.5	+0.0
5 イギリス	2.2	-0.0

## 組入上位5通貨（％）

	当月末	前月比
1 アメリカドル	91.8	-0.1
2 ユーロ	4.2	+0.1
3 デンマーク クローネ	2.6	+0.0
4 日本円	1.1	+0.0
5 スウェーデン クローナ	0.4	-0.1

## 組入上位5業種（％）

	当月末	前月比
1 医薬品・バイオテクノロジー	94.1	-1.0
2 ヘルスケア機器・サービス	1.2	+0.1

※ 業種はGICS（世界産業分類基準）による分類です。

## 組入上位10銘柄（％）

（組入銘柄数 104）

銘柄	国・地域	業種	比率
1 リジェネロン・ファーマシューティカルズ	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー	5.9
2 ベルテックス・ファーマシューティカルズ	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー	5.2
3 ギリアド・サイエンシズ	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー	5.0
4 アムジェン	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー	4.6
5 モデルナ	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー	4.2
6 バイオジェン	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー	4.1
7 イルミナ	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー	3.3
8 シーゼン	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー	3.0
9 ジェンマブ	デンマーク	医薬品・バイオテクノロジー	2.5
10 アストラゼネカ	イギリス	医薬品・バイオテクノロジー	2.2

※ このページに記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全て組入投資信託の純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



## フューチャー・バイオテック

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2021年08月31日

※ このページは「カンドリアム・エクイティーズ・L・バイオテクノロジー（Sクラス、円建て）」について、カンドリアム・ベルギー・エス・エーから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

## ファンドマネージャーコメント

## ＜市場動向＞

バイオテクノロジーセクターは、株式市場全般やヘルスケアセクターに沿うパフォーマンスとなりました。中小型銘柄は比較的長い間低迷していましたが、ファイザーによるトリリウム・セラピューティクスを買収は、当セグメントのパフォーマンスを安定させるのに役立ちました。大型銘柄では、アムジェンが明白な理由もなくアンダーパフォームした一方で、リジェネロンは第2四半期の良好な決算発表（一部は新型コロナ治療薬の好調な販売が背景）と、来年初めの重要なデータ発表を見据えた買いが入り、非常に堅調でした。

## ＜運用状況＞

8月の当ファンドの基準価額は上昇しました。

8月は例年通りバイオテクノロジーセクターにとって静かな月となりましたが、規制当局は引き続き活発に動き、ポジティブなニュースを届けました。アセンディス・ファーマは、小児の成長ホルモン分泌不全症の治療薬スカイトロファが米国で承認を受けました。またFDA（米国食品医薬品局）は、全身性エリテマトーデス（自己免疫疾患）を治療するアストラゼネカのアニフロルマブを承認したと発表しました。これらの承認は、それぞれの疾患で10年ぶりの承認となりました。ファイブロジェンはプラス・マイナス両面あり、腎臓病によって引き起こされる貧血の治療薬であるロキサデュスタットの欧州での承認を得る一方で、米国では承認が却下され、追加の臨床試験が要請されました。

臨床面では、主要な医療学会はなかったものの、一部の企業は最新情報を提供しました。イーライ・リリーとアルミラルは、中等度から重度のアトピー性皮膚炎の治療薬のレプリキズマブの臨床試験で成功したと発表しました。まだ完全なデータは公表されていませんが、レプリキズマブはサノフィのブロックバスター薬であるデュピクセントに並ぶ効果があるようです。アクサム・セラピューティクスからは8月初旬、大うつ病性障害におけるAXS-05の良好なデータを発表しました。ただし、FDAがアクサムの医薬品承認申請の不備を指摘したため、現時点では承認の可否は不透明です。アクサムが不備の内容や影響範囲について発表するのを待っています。

8月は新型コロナの新規感染が増加する中で、材料が豊富でした。多くの国でのブースター接種（3回目の接種）の計画は、モデルナやバイオエヌテックを中心としたワクチン関連銘柄の株価を下支えしました。ファイザーとパートナーのバイオエヌテックはまた、FDAからの新型コロナワクチンの完全な承認を獲得しました。これまでの米国の承認は一時的な「緊急使用許可」でしたが、十分なデータによって完全な承認となりました。ブースター接種と新型コロナウイルス関連の売上の持続性は引き続き議論のポイントになっています。幸いなことに、ジョンソン・エンド・ジョンソンなどのデータは、ブースター接種が高い抗体につながることを示してい

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



三井住友DSアセットマネジメント

# フューチャー・バイোটック

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2021年08月31日

※ このページは「カンドリアム・エクイティーズ・L・バイオテクノロジー（Sクラス、円建て）」について、カンドリアム・ベルギー・エス・エーから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

## ファンドマネージャーコメント

ます。ワクチン領域では、サノフィはワクチン開発パートナーであるトランスレート・バイオを32億ドルで買収すると発表しました。

### <見通しと方針>

バイオテクノロジーセクターは人口動態とイノベーションに支えられており、私たちは当セクターに対して前向きな姿勢を維持しています。米国の医療改革の議論は再び政治的課題として俎上に上りますが、議会が民主党と共和党で分裂し、かなりの数の民主党員が過度に積極的な変化に反対している中では、意味のある改革は見込まれていません。他のセクターに対する短期的な相対パフォーマンスは、他のセクターの材料に大きく依存します。本質的にディフェンシブ（景気動向に業績が左右されにくい）であるヘルスケアセクターに対しては、経済活動再開や他のトップダウンのニュースはごく一部にしか影響を与えないためです。

今後数か月間、いくつかの重要な医療学会が予定されており、がん領域での多くの材料が期待されています。

欧州臨床腫瘍学会などの会議で、ミラティ・セラピューティクスのアダグラシブやロシュのギレドストラントの臨床試験のデータが発表されることを楽しみにしています。米国血液学会や米国がん免疫療法学会も注目です。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

 三井住友DSアセットマネジメント

# フューチャー・バイオテック

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2021年08月31日

※ このページは「フィデリティ世界医療機器関連株ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」について、フィデリティ投信株式会社から提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

※ このページに記載されている情報は、「騰落率（税引前分配金再投資）」以外はすべて作成基準日の前月末におけるデータとなります。

## 資産構成比率（％）

	当月末	前月比
株式	99.6	+0.7
先物等	0.0	0.0
現金等	0.4	-0.7
合計	100.0	0.0

## 騰落率（税引前分配金再投資）（％）

	基準日	組入投資信託
1か月	2021/07/30	5.7
3か月	2021/05/31	18.0
6か月	2021/02/26	26.7
1年	2020/08/31	45.6
3年	2018/08/31	85.6
設定来	2018/06/25	103.9

※ 組入投資信託の騰落率は、ファンドの騰落率と整合を図るため、原則として基準日前日の数値を基に算出しています。

※ 円ベースの騰落率です。

## 組入上位5カ国・地域（％）

	当月末	前月比
1 アメリカ	92.5	+0.4
2 フランス	2.6	+0.1
3 スイス	2.5	+0.1
4 オーストラリア	0.9	-0.1
5 イギリス	0.4	-0.0

## 組入上位5通貨（％）

	当月末	前月比
1 アメリカドル	93.5	+0.1
2 ユーロ	2.6	+0.1
3 スイスフラン	2.5	+0.1
4 オーストラリアドル	0.9	-0.1
5 イギリスポンド	0.4	-0.0

## 組入上位5業種（％）

	当月末	前月比
1 ヘルスケア機器・サービス	68.1	-0.6
2 医薬品・バイオテクノロジー	30.3	+1.2
3 家庭用品・パーソナル用品	0.7	-0.0
4 耐久消費財・アパレル	0.4	-0.0
5 素材	0.2	+0.2

※ 業種はGICS（世界産業分類基準）による分類です。

## 組入上位10銘柄（％）

（組入銘柄数 53）

銘柄	国・地域	業種	比率
1 ダナハー	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス	11.9
2 サーマフィッシャーサイエンティフィック	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー	11.2
3 ボストン・サイエンティフィック	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス	9.0
4 インシュレット	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス	3.6
5 ペナンブラ	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス	3.5
6 チャールズリバー・ラボラトリーズ・インターナショナル	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー	3.4
7 デクスコム	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス	3.1
8 ヒューマナ	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス	2.8
9 インテュイティブサージカル	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス	2.8
10 レスメド	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス	2.7

※ このページに記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全て組入投資信託の純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



## フューチャー・バイオテック

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2021年08月31日

※ このページは「フィデリティ世界医療機器関連株ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」について、フィデリティ投信株式会社から提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

## ファンドマネージャーコメント

## ＜市場動向＞

世界医療機器関連株式は上昇しました。FRB（米連邦準備制度理事会）のパウエル議長がテーパリング（量的緩和の段階的縮小）について、年内の開始を表明しました。しかし、その後に早急な利上げには否定的な姿勢を示したことから、市場には安心感が広がりました。新型コロナウイルスの変異型ウイルスによる感染拡大が懸念されたほか、インフレ圧力の高まりもみられました。さらに、アフガニスタンで米軍が撤退を進めているなか、タリバンが政権を奪還する結果となり、地政学リスクも顕在化しました。しかし、米国では高水準の雇用者増をはじめ、失業率や賃金が改善する動きがみられ、雇用環境の回復継続が確認されました。月を通してみると世界医療機器関連株式は上昇しました。

## ＜運用状況＞

当月は、ライフサイエンス用研究器材、臨床診断・分析用計器の製造および販売に従事する会社がプラスに寄与しました。同社は好調な業績と資金調達を発表し、株価が上昇しました。安定した需要と高い顧客維持率を持つ複数のニッチ分野で幅広い製品ラインナップを展開しており、業界3位のシェアを獲得しています。デジタルPCR検査を含むライフサイエンスツール事業の成果が、販売見通しの上方修正につながりました。

一方、慢性疼痛患者向け製品の提供を手掛ける医療機器銘柄はマイナスに寄与しました。第2四半期決算は概ね市場予想通りとなったものの、通期見通しが下方修正されたことが失望売りを招きました。主要分野である脊髄刺激療法は、他の治療法と比較して新型コロナ後の業績回復が予想より遅れています。しかし、同社の長期的な優位性は損なわれていないと考えています。

## ＜見通しと方針＞

医療機器関連セクターは、先進国の高齢化、新興国の所得向上に伴う医療需要の拡大に加え、医療の高度化、効率化、デジタル化など構造的かつ長期的な成長要因に支えられています。コロナ禍によって世界的な医療インフラ向上の必要性が認識されたことで、医療機器投資のさらなる拡大が見込まれます。さらに、病院の効率化や在宅医療、医療のデジタル化は加速度的に拡大すると予想され、またワクチン拡充に伴い関連機器・サービスにも投資機会が拡大すると考えられます。徹底した個別企業調査により、成長性や企業価値が市場で正しく評価されておらず、株価上昇余地があると判断される銘柄に選別投資する方針です。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

 三井住友DSアセットマネジメント

# フューチャー・バイオテック

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2021年08月31日

## ファンドの特色

- 主として、世界のバイオテクノロジーおよび医療機器関連企業の株式に投資します。
    - ファンド・オブ・ファンズ方式により運用を行います。
    - \* バイオテクノロジー関連企業とは  
生命工学技術を応用して医薬品の開発を行うバイオテクノロジー企業の他、遺伝子検査や科学・実験機器関連の企業などを指します。創業期など初期のステージにある企業から安定的な成長を確立した企業の株式まで幅広く投資を行います。
    - \* 医療機器関連企業とは  
医療関連の機器、設備、技術等を提供する企業を指します。
  - 実質的な運用はカンドリアム・ベルギー・エス・エーとFIAM LLCの2社が行います。
    - バイオテクノロジー関連企業の株式への投資は、カンドリアム・ベルギー・エス・エーが運用する「カンドリアム・エクイティーズ・L・バイオテクノロジー（スクラス、円建て）」を通じて行います。
    - 医療機器関連企業の株式への投資は、FIAM LLCが実質的に運用する「フィデリティ世界医療機器関連株ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」を通じて行います。
    - バイオテクノロジー関連企業の株式、医療機器関連企業の株式への投資割合は、概ね7：3を基本とします。
  - 実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
- ※ 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

## 投資リスク

### 基準価額の変動要因

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- 運用の結果として信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。
- 投資信託は預貯金と異なります。また、一定の投資成果を保証するものではありません。
- 当ファンドの主要なリスクは以下の通りです。

### ■ 株式市場リスク

内外の政治、経済、社会情勢等の影響により株式相場が下落した場合、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、個々の株式の価格はその発行企業の事業活動や財務状況、これらに対する外部的評価の変化等によって変動し、ファンドの基準価額が下落する要因となります。特に、企業が倒産や大幅な業績悪化に陥った場合、当該企業の株式の価値が大きく下落し、基準価額が大きく下落する要因となります。

### ■ 信用リスク

ファンドが投資している有価証券や金融商品に債務不履行が発生あるいは懸念される場合に、当該有価証券や金融商品の価格が下がったり、投資資金を回収できなくなったりすることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

### ■ 為替変動リスク

外貨建資産への投資は、円建資産に投資する場合の通常のリスクのほかに、為替変動による影響を受けます。ファンドが保有する外貨建資産の価格が現地通貨ベースで上昇する場合であっても、当該現地通貨が対円で下落（円高）する場合、円ベースでの評価額は下落することがあります。為替の変動（円高）は、ファンドの基準価額が下落する要因となります。

### ■ カントリーリスク

海外に投資を行う場合には、投資する有価証券の発行者に起因するリスクのほか、投資先の国の政治・経済・社会状況の不安定化や混乱などによって投資した資金の回収が困難になることや、その影響により投資する有価証券の価格が大きく変動することがあり、基準価額が下落する要因となります。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

 三井住友DSアセットマネジメント



# フューチャー・バイオテック

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2021年08月31日

## 投資リスク

### ■ 市場流動性リスク

ファンドの資金流入出に伴い、有価証券等を大量に売買しなければならない場合、あるいは市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、必要な取引ができなかったり、通常よりも不利な価格での取引を余儀なくされることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

## その他の留意点

### 〔分配金に関する留意事項〕

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- ファンドは、特定の業種・テーマに絞った銘柄選定を行いますので、市場全体の動きとファンドの基準価額の動きが大きく異なることがあります。また、市場環境、金利および経済・法制度・金融面の諸情勢が、特定の業種・テーマに対して著しい影響を及ぼすことがあります。当該業種・テーマに属する銘柄は、これらの情勢等に対して同様の反応を示すことがあります。
- 投資資産の市場流動性が低下することにより投資資産の取引等が困難となった場合は、ファンドの換金申込みの受け付けを中止すること、および既に受け付けた換金申込みを取り消すことがあります。

## フューチャー・バイオテック

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2021年08月31日

## お申込みメモ

## 購入単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

## 購入価額

購入申込受付日の翌営業日の基準価額

## 購入代金

販売会社の定める期日までにお支払いください。

## 換金単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

## 換金価額

換金申込受付日の翌営業日の基準価額

## 換金代金

原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目からお支払いします。

## 信託期間

無期限（2018年6月25日設定）

## 決算日

毎年6月25日（休業日の場合は翌営業日）

## 収益分配

決算日に、分配方針に基づき分配金額を決定します。委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

分配金受取りコース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、決算日から起算して5営業日目までにお支払いいたします。

分配金自動再投資コース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、無手数料で再投資いたします。

※販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。

## 課税関係

- 課税上は株式投資信託として取り扱われます。
- 配当控除および益金不算入制度の適用はありません。

## お申込不可日

以下のいずれかに当たる場合には、購入・換金のお申込みを受け付けません。

- ルクセンブルクの銀行の休業日
- ルクセンブルクの銀行の休業日の前営業日
- ニューヨークの銀行の休業日
- ニューヨークの取引所の休業日

# フューチャー・バイオテック

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2021年08月31日

## ファンドの費用

### 投資者が直接的に負担する費用

- 購入時手数料  
購入価額に**3.30%（税抜き3.00%）を上限**として、販売会社毎に定める手数料率を乗じた額です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 信託財産留保額  
ありません。

### 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

- 運用管理費用（信託報酬）  
ファンドの純資産総額に**年1.232%（税抜き1.12%）**の率を乗じた額です。  
※投資対象とする投資信託の信託報酬等を含めた場合、**年1.97874%（税抜き1.8434%）程度**となります。ただし、投資対象とする投資信託の運用管理費用は、年間最低報酬額等が定められている場合があるため、純資産総額によっては、上記の料率を上回ることがあります。
- その他の費用・手数料  
以下のその他の費用・手数料について信託財産からご負担いただきます。
  - 監査法人等に支払われるファンドの監査費用
  - 有価証券の売買時に発生する売買委託手数料
  - 資産を外国で保管する場合の費用 等
 ※上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。  
※監査費用の料率等につきましては請求目論見書をご参照ください。

※ 上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

## 税金

### 分配時

所得税及び地方税 配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%

### 換金（解約）及び償還時

所得税及び地方税 譲渡所得として課税 換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%

- ※ 個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。法人の場合は上記とは異なります。
- ※ 外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。
- ※ 税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## 委託会社・その他の関係法人等

委託会社	ファンドの運用の指図等を行います。 三井住友DSアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第399号 加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 ホームページ： <a href="https://www.smd-am.co.jp">https://www.smd-am.co.jp</a> コールセンター： 0120-88-2976 [受付時間] 午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）
受託会社	ファンドの財産の保管および管理等を行います。 三菱UFJ信託銀行株式会社
販売会社	ファンドの募集の取扱い及び解約お申込の受付等を行います。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



# フューチャー・バイオテック

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2021年08月31日

## 販売会社

販売会社名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融商品取引業協会	日本一般社団法人 投資顧問業協会	金融先物取引業協会	一般社団法人 投資信託協会	備考
藍澤證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第6号	○		○			
a uカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第61号	○		○	○		
S M B C日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○		
株式会社 S B I 証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○	○		○		
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第52号	○		○	○		
香川証券株式会社	金融商品取引業者 四国財務局長（金商）第3号	○					
木村証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第6号	○					
G M Oクリック証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第77号	○	○		○		
静岡東海証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第8号	○					
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第140号	○	○		○		
とちぎん T T 証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第32号	○					
南都まほろば証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第25号	○					
西日本シティ T T 証券株式会社	金融商品取引業者 福岡財務支局長（金商）第75号	○					
播陽証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第29号	○					
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第152号	○		○			
ほくほく T T 証券株式会社	金融商品取引業者 北陸財務局長（金商）第24号	○					
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号	○			○		
むさし証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第105号	○	○				
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○		
株式会社愛知銀行	登録金融機関 東海財務局長（登金）第12号	○					
株式会社愛媛銀行	登録金融機関 四国財務局長（登金）第6号	○					
株式会社名古屋銀行	登録金融機関 東海財務局長（登金）第19号	○					
株式会社福島銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第18号	○					
P a y P a y 銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長（登金）第624号	○			○		
株式会社三井住友銀行	登録金融機関 関東財務局長（登金）第54号	○	○		○		

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



## フューチャー・バイオテック

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／株式

作成基準日：2021年08月31日

## 当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料は、三井住友DSアセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、将来に關し述べられた運用方針・市場見通しも変更されることがあります。当資料は三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 投資信託は、値動きのある証券（外国証券には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）および契約締結前交付書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等は販売会社にご請求ください。また、当資料に投資信託説明書（交付目論見書）と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）が優先します。

■ 設定・運用

 三井住友DSアセットマネジメント